



感染対策の基本「手洗い」

熊本市では現在、インフルエンザが警報レベルを超えています。高齢者や基礎疾患のある方が感染した場合は、重症化するおそれがあります。感染予防をこころがけ、体調を整えるようにしましょう。

「手洗い」は、インフルエンザだけでなく、基本的な感染防止対策のひとつです。

◎正しい手の洗い方◎



ドアノブや電車のつり革など様々なものに触れることにより、自分の手にもウイルスが付着している可能性があります。外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前など、こまめに手を洗いましょう。

また、感染対策として、「マスクの着用を含めた咳エチケット」「換気」等も効果的です。

定点 種別	疾患名	状況	51週(12/15～12/21)		52週(12/22～12/28)	
			報告数	定点当り	報告数	定点当り
急性呼吸器感染症 (ARI)	インフルエンザ	○	1092	45.5	673	28.04
	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)		5	0.21	29	1.21
	急性呼吸器感染症(ARI)		2128	88.67	1795	74.79
小児科	RSウイルス感染症		7	0.47	5	0.33
	咽頭結膜熱(プール熱)	—	11	0.73	8	0.53
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	—	27	1.80	37	2.47
	感染性胃腸炎	—	51	3.40	51	3.40
	水痘(みずぼうそう)	—	7	0.47	2	0.13
	手足口病	—	0	0.00	2	0.13
	伝染性紅斑(りんご病)	○	37	2.47	39	2.60
	突発性発しん		9	0.60	11	0.73
	ヘルパンギーナ	—	0	0.00	0	0.00
	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	—	0	0.00	1	0.07
眼科	急性出血性結膜炎	—	0	0.00	0	0.00
	流行性角結膜炎(はやり目)	—	8	1.60	7	1.40
基幹	細菌性髄膜炎		0	0.00	0	0.00
	無菌性髄膜炎		0	0.00	0	0.00
	マイコプラズマ肺炎		4	0.80	3	0.60
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)		0	0.00	0	0.00
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)		0	0.00	0	0.00

※「状況」欄は、疾患ごとの警報・注意報レベルを表示しています。表中の斜線は、基準値が定められていないことを示します。

○:警報レベル △:注意報レベル —:警報・注意報レベルなし